

高山村が森林環境譲与税を活用した事業（令和6年度）

	事業区分	事業実施名	事業総額（千円）			事業内容
				うち森林 環境譲与 税	その他 財源	
1	意向調査、集積 計画等作成	森林経営管理 集積・集約化 事業	1,540	1,540		森林経営管理制度に伴う森林所有者への 意向調査の結果に基づき、調査対象森林 区域を選定し、その森林状況等の概況調 査。
2	意向調査の準備 作業、森林整備 の準備作業	林地台帳シス テム更新	840	839	1	林地台帳、森林G I S、森林基本図等の 関連情報の新規委託
3	意向調査の準備 作業、森林整備 の準備作業	林地台帳シス テム委託料	475	474	1	林地台帳システムにおける保守業務の委 託
4	私有林整備	森林経営管理 集積・集約化 事業	2,234	2,233	1	森林活性化対策事業補助金
5	木質バイオマス 利用推進	薪ストーブ購 入補助事業	100	100		薪等を燃料として使用するストーブ等を 購入する費用に対して購入費用の一部を 補助
6	林業就業者の育 成	林業担い手支 援事業	505	84	421	県事業と連携して実施。 社会保険料掛金の補助
7	林道・林道専用 の整備等	作業道修繕事 業	1,188	1,188		森林所有者への意向調査に基づき、集約 化候補地を把握するため、調査対象区域 の作業道の整備
8	森林保護対策	ナラ枯れ危険 木伐採作業	4,583	3,786	797	村有林のナラ枯れ危険木の緊急伐倒調査 及び処理
9	私有林整備	里山環境整備 事業	1,854	1,854		手入れの入っていない里山環境整備事業
10	森林・林業・木 材普及活動等	木育推進によ る地域資源の 高付加価値化	1,155	1,155		講師を招いての事例発表及び意見交換を 実施。WS形式で、森林がもたらす環境 への役割や木材利用、木育活動の取組な ど、森の将来について方向性を整理。
合計			14,474	13,253	1,221	

□ 事業実施名

No 10「木育推進による地域資源の高付加価値化」

□ 事業趣旨

地域資源を活用した循環モデルを村全体に波及させ、持続可能な村づくりを目指すため、むらの中心地づくりを推進。

地域資源の一つとして、高山村の面積約75%を占める森林に着目し、森林整備による多面的機能の確保のほか、資源の有効活用を図っていくために、森林がもたらす環境への役割、木材利用、木育活動の取り組みなど、森の将来について考える。

□ 取組内容

① 講師を招いての事例発表・意見交換

- ・高山村の森林の状況を知る
- ・講師による事例発表
- ・講師と参加者で意見交換

※参加者：38名

② WSを開催し、森の将来について方向性を発表

- ・意見交換前回の振り返りをしながら、課題や取組内容、やりたい事やアイデア、期待感などの意見を発表し、見える化を行う。

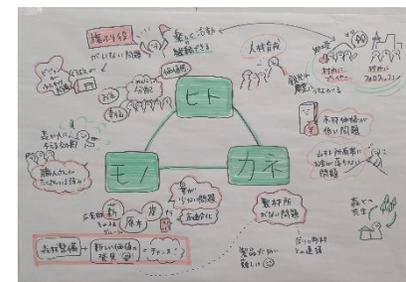
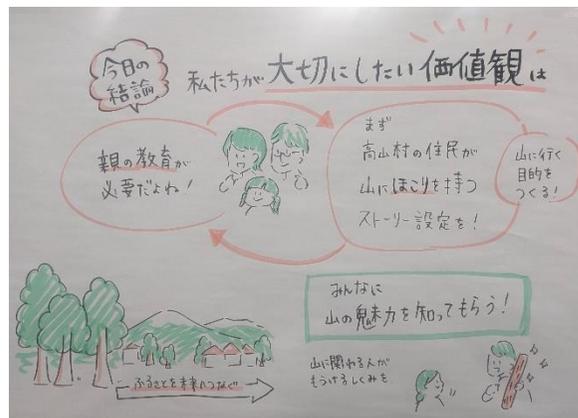
記録はグラフィックレコーディング手法

※開催数：2回

※参加者：15名



(① 講師による事例発表、意見交換の様子)



(② WSの様子)